

まささんだより

2017年9月号



平成29年9月号(vol.61)不定期発行です。
 ソニー生命保険株式会社
 神戸ライフプランナーセンター神戸中央支社
 エグゼクティブ ライフプランナー 山本 正明
 〒650-0034 神戸市中央区京町80 クリエイト神戸7F
 tel 078-333-1131 fax 078-333-1130
 携帯 090-9547-8493
 E-mail: masaaki_yamamoto@sonylife.co.jp
 個人ホームページ: <http://masasan.com>

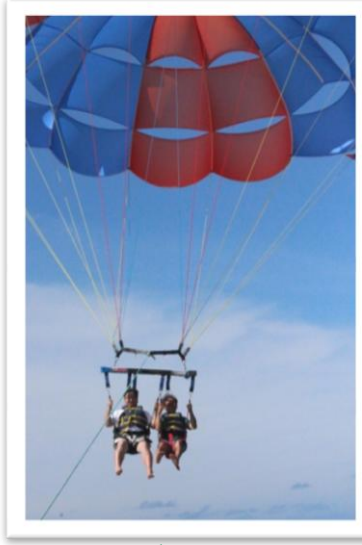


近況報告

今年も社長杯の表彰をされました。連続13回目の表彰です。



One Team One Dream賞に輝きました！



パラセーリング、水上バイクに初挑戦！
 とっても楽しかったです！



初めてねぶた祭りに行きました。すごいねぶたです。23mあります。

8月に行われた行事

- 8月3日 アチーブメントPTP(プロスピーカートレーニング)参加
- 8月4~6 青森ねぶた祭り参加
- 8月18日 SHE参加(大阪)
- 8月21日 アチーブメント明石子午線支部参加
- 8月22日 アチーブメントファシリティートレーニング参加
- 8月29日 西宮ロータリークラブ卓話



『困った』の次には何かいいことがある

成功に、安全な道にはない。安全な道には失敗もない。でも、大成功というのは、非常に危険な道にしかない。どうして危険な道が大成功なのかというと、危険な道はめったに人が通らないから。だから、大成功なのである。

困った時に「ああ、困った、自分はなんてなさけないんだろう」と言う人には運は来ない。運というのは、困った時に「『困った』はチャンスかもしれない」と言う人にしか来ない。でも、10人のうち9人は「困った」という。世の中で大成功をおさめる人というのは、全体の1割くらい。

人間は、いつも困るようになってくる。10人のうち9人は「困った」から逃げてしまう。「困った、困った」と言いながら逆に運のないほうに行ってしまう。たとえば、会社で窓際に行かされたら、「自分は会社で認められていないんじゃないか」と考えてしまう。「もうだめだ」となって会社を辞めてもっと「困って」いく。それが9人。

でもその中に1人、「困った」という言葉を使わない人がいる。窓際に行かされても、「窓際で休めということは、これは転職しろということかな。ということは、自分にとって今がチャンスなのかもしれないな。じゃあ、そっちをちょっと考えてみるか」と、この機会に逆に頑張る。その1人が成功する人なのだ。

だから「困った、困った」となった場合、逆に「何かいいことがある」と思えばよい。

ライフプランにお変りはございませんか？

ライフプランが変化すると必要な保障内容もまた変化します。大切なご家族を守るためにも、定期的にライフプランの確認をしましょう！

その他、近況などもお伝えいただくと嬉しく思います！
 山本までメール、FAX、お電話にて、お気軽にご連絡ください！

E-mail: masaaki_yamamoto@sonylife.co.jp
 携帯 090-9547-8493 Tel 078-333-1131 Fax 078-333-1130

